

講義名	統計的方法論研究		
科目区分	方法論研究		
担当教員	後藤 こそ恵		
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 2時限		
	2018年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース) / 2017年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース) / 2016年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース) / 2015年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース)		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	32501

主題と概要

本講義では、統計的手法を用いた研究をおこなう際に必要になる数値的データの取り扱い方を修得します。具体的には、消費者行動に関する数値的データの処理について、SPSSという統計ソフトを使用し、実習形式で説明をしていきます。

到達目標

この講義では次の4つの目標を設定します。
 (1)統計パッケージの基本的な操作ができる
 (2)基本統計量の計算ができる
 (3)仮説検定の方法が理解できる
 (4)多変量解析の概要が理解できる

提出課題

毎回提出してもらった課題と最終レポートがあります

評価の基準

課題提出 70%
 最終レポート 30%

PC実習で積み上げ型の講義です。
 遅刻や欠席を防ぐために毎回出席をとります

履修にあたっての注意・助言他

数学の知識は、中学生レベルで十分理解できます

教科書

.なし.

プリント資料及び参考文献

随時指示します。

授業計画

- 1 消費者行動と統計分析(概説)
- 2 SPSSの基本操作
- 3 基本統計量
- 4 散布図と相関(1)
- 5 散布図と相関(2)
- 6 2変量の差の検定 - t検定(1)
- 7 2変量の差の検定 - t検定(2)
- 8 一元配置の分散分析、カイ二乗分析
- 9 回帰分析(1)
- 10 回帰分析(2)
- 11 主成分分析
- 12 因子分析(1)
- 13 因子分析(2)
- 14 いろいろな多変量解析
- 15 総合演習

予習・復習

授業中に習った操作方法を試してみることをお勧めします

備考